

令和6年度 事業計画

急速に進む人口減少と少子高齢化が労働力不足にもつながり、シルバー人材センターを取り巻く環境に大きな変化が起きています。

また、5類に移行したとはいえ新型コロナウイルスの影響や諸物価高騰などの影響で、経済不況の収束が未だ見いだせない状況です。

「人生100年時代」を迎え、高齢者は従来のように「支えられる側」ではなく、その知識と経験を活かし「地域の担い手」として、より多くの方々に貢献することが強く求められています。しかし、会員の平均年齢は令和5年3月末で73.5歳と、10年前の70.7歳から2.8歳高くなっています。シルバー人材センターでの仕事は何よりも安全就業が大切ですので、会員の高齢化に伴う事故防止のため、安全研修にも力を入れながら、シルバー人材センターの「自主・自立」「共働・共助」の基本理念を会員一人ひとりから再認識していただき、期待されるセンター構築のため、会員並びに役職員が一丸となって地域貢献事業に取り組んでいきます。

令和6年度 基本方針

- 1、就業機会の拡大
- 2、会員数の拡大
- 3、普及啓発活動の推進
- 4、安全・適正就業の推進
- 5、組織体制の強化と財政基盤の安定化

事業実施計画

(1) 就業機会の拡大

- ① 行政やハローワーク、商工会議所、その他関係機関との連携強化による就業機会の拡大
- ② 役職員、就業開拓員による、行政・企業・家庭などの訪問・聞き取りによる新規就業開拓

(2) 会員数の拡大

- ① 随時入会受付の体制確立と出張説明への取り組み
- ② 一人一会員勧誘運動の推進、新入会員紹介謝礼制度キャンペーンへの取り組み
- ③ 各種講習会の開催による入会促進への取り組み
- ④ 女性部会活動による、女性会員入会促進への取組み
- ⑤ ゴールド会員制度による退会者抑制への取組み

(3) 普及啓発活動の推進

- ① 年2回発行の「シルバーだより」全世帯配布
- ② 年4回の新聞チラシ折り込み
- ③ 10月の普及啓発強化月間に合わせた紹介チラシの全世帯配布

(4) 安全・適正就業の推進

- ① 事故防止の徹底ならびに適正就業の徹底
- ② 会員の体力測定及び健康維持・増進を図るための講習会等の開催
- ③ 安全・適正就業のための各種研修会・講習会の開催
- ④ 衛生委員会の設置

(5) 組織体制の強化と財政基盤の安定化

- ① 事務局体制及び人員配置の見直し
- ② 発注者と会員との関係性を築くための体制強化
- ③ 入会説明会でのDVD活用など事務の効率化、諸経費節減の強化
- ④ 中期計画の年度検証
- ⑤ 補助金確保のための市・町への働きかけ